

## やめよう飲酒運転

河北支部 労務問題研修会

【大阪】大ト協河北支部(河合良紀支部長)は10月21日、「労務問題研修会」を開催。約100人が参加した。

冒頭、脇阪昇二副支部長が「我々の業界は大変厳しい状況で仕事をしている。今日の講習会でアルコールや健康管理のことを理解していただきたい」とあいさつ。

講師に大阪ヘルスケアネットワーク普及推進機構理事の作本貞子氏を招き、「会社を守る、健康管理対策の進め方・飲酒運転防止とドライバーの高齢化を踏まえて」をテーマに講演。作本氏は、クイズを交えながら残酒や身体への影響を解説

し、「ドライバーと会社を守るためにしっかりと教育をしていただきたい」と語った。

また、高齢ドライバーの運転リスクと対策では、視野の広さをすぐに確認できる方法などを採り入れながら視力、筋力、反射神経などとの向き合い方を説明。若いドライバー



の健康管理を今からしっかりすることで、将来会社が安定すると述べた。(中村優希)